

【千葉・江戸優^{まさ}り佐原 観光活性化ファンド】
株式会社 NIPPONIA SAWARA 不動産に対する投資実行について
～「歴史的資源を活用した観光まちづくり」の推進～

株式会社地域経済活性化支援機構(以下「機構」という。)のファンド運営子会社である REVIC キャピタル株式会社(以下「REVIC キャピタル」という。)が、株式会社 RD 観光ソリューションズと共同運営する「千葉・江戸優^{まさ}り佐原 観光活性化ファンド(以下「本ファンド」という。)」は、株式会社 NIPPONIA SAWARA 不動産(以下「NIPPONIA SAWARA 不動産」という。)に対して投資を実行(以下、「本投資実行」という。)しましたので、お知らせいたします。本件は、文化庁が推進する「日本遺産」認定地域の活性化に資するものであり、2018年10月10日に締結した機構と文化庁との包括的連携協定を受けての第1号投資案件となります。

NIPPONIA SAWARA 不動産は、千葉県香取市佐原の「重要伝統的建造物群保存地区」(以下「重伝建地区」という。)にある空き古民家や蔵などを宿泊施設として改修し、バリューマネジメント株式会社が運営する「佐原商家町ホテル NIPPONIA」の新たな宿泊棟として、2019年4月にオープンする予定です。

千葉県香取市佐原は、平安時代に三神宮と称された「香取神宮」が鎮座するなど、国宝・重要文化財等が多数存在しています。また、小野川沿いの歴史的町並みが1996年に国から「重要伝統的建造物群保存地区」(以下「重伝建地区」という。)の選定を受け、2016年には、300年以上の歴史がある山車行事「佐原の大祭」がユネスコ無形文化遺産に登録され、佐原の町並みを題材としたストーリーが「日本遺産」に認定される等、地域の歴史的資源に対する評価が高まるなかで、「歴史的資源を活用した観光まちづくり」が推進されています。

本ファンドは、同地域の面的活性化を推進する観光まちづくり会社(DMC)「株式会社 NIPPONIA SAWARA」並びに不動産保有・管理を目的とした会社(SPC)「NIPPONIA SAWARA 不動産」の創設を支援し、2017年2月に投融資実行及び経営者や専門家の派遣によりハンズオン支援を実施しており、2018年3月には「佐原商家町ホテル NIPPONIA」を開業し、町並みの景観を保全しながら、従来の日帰り観光から滞在型観光への転換を促し、成田国際空港にも近いという立地を生かして、海外からの新たな観光客の誘致による消費拡大を図って参りました。

本投資実行によりその取組をより一層強化していくとともに、今後も、本ファンドは、地域金融機関等と協力しながら、地域の歴史的資源を有効に活用し、地域の観光資源や産物等を活かした観光関連産業の活性化に資する事業への成長資金の供給と機構の専門人材の活用等により、地域経済の活性化を支援してまいります。

投資先の概要は以下のとおりです。

会社名	株式会社 NIPPONIA SAWARA 不動産
所在地	千葉県香取市佐原
代表者	代表取締役 杉山 義幸
事業内容	不動産の売買、賃貸借及び所有、管理

会社名	株式会社 NIPPONIA SAWARA
所在地	千葉県香取市佐原
代表者	代表取締役 杉山 義幸
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ 不動産の賃貸借及び運営管理・ 観光商品及び地域産品・加工品等のマーケティング・イベント運営・ 事業者や団体に対するマーケティング等の集客ソリューションの提供 https://www.nipponia-sawara.com/ ホームページをご参照ください。

【千葉・江戸優り佐原 観光活性化ファンドの概要】

<http://www.revic.co.jp/business/fund/10.html> 機構ホームページをご参照ください。

【佐原商家町ホテル NIPPONIAの概要】

<https://www.nipponia-sawara.jp/>

佐原商家町ホテル NIPPONIA のホームページをご参照ください。

以上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310 地域活性化支援部: TEL 03-6266-0590